Sugiyama Jogakuen University

風

[KAZE]

特集

新型コロナウイルス感染症に対する 椙山女学園大学の対応

椙山女学園大学報
Vol. 53
August 2020

Index

01 ［特集］新型コロナウイルス感染症に対する 椙山女学園大学の対応
05 2019年度卒業生 全学および学部別就職状況
08 SUGIYAMA NEWS

Sugiyama
人間になろう

特集
COVID-19

新型コロナウイルス感染症に対する 椙山女学園大学の対応

椙山女学園大学のいま

学長　後藤 宗理

新型コロナウイルス禍のなかにはじまった今年度は学部生1,416名が入学しました。現在、大学は7学部11学科6,022名、大学院は4研究科42名、合計6,064名の学生が在籍しています。多くの学生、保護者の方々から本学にお寄せいただいた信頼に対して社会人となる最終段階ともいえる大学の4年間を、椙山女学園大学は、大学教育の充実という内容でお応えしたいと思っております。

さて、2020年は皆様ご存知のように、東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されていましたが、昨今の状況に鑑み、来年に延期されました。オリンピックのみならず本学も、今年に入って、卒業式や入学式を中止し、学生は大学への登校を控えることとし、前期の授業は遠隔授業にするというように大きく変わってしまいました。本学では、ICT情報通信技術を利用した教育は、近い将来取り組まなければならない課題として中長期計画に織り込んでいましたが、新型コロナウイルスに対応するため、まず教職員が力を合わせて、このICTを使った遠隔授業の仕組みを作らなければならないということになりました。実際に、遠隔授業による講義が5月11日から始まりましたが、学生の皆さんが遠隔授業を受けているところをご家庭でご覧になった保護者の方もいらっしゃるかもしれません。

学生の皆さんは遠隔授業に対して大きな不安を抱えておられたと思いますが、私たち教職員も遠隔授業がうまくいくのか不安がありました。一つはこれまでの講義の仕方とは違うこと、そして何よりも学生の皆さんが遠隔講義を受信する環境にあるのかということが問題になりました。大学でも遠隔授業を受ける環境の整備に努めましたが、学生の皆さんも準備に取り組んで順調に対応してくれたと思います。

しかし、遠隔授業がうまくいったとしても皆さんが心配していることがあると思います。それは遠隔授業では友だちを作る機会がないのではないかということです。特に今年4月に入学した1年生は、大学に登校したのは3日間のオリエンテーションだけでしたから、学生生活の重要なイベントであるクラブ活動、大学祭、サークルなどに参加するきっかけがありませんでした。授業を一緒に受けたとしても画面越しですから実感がなかったと言えます。今年の状況は、椙山女学園の教育理念「人間になろう」の趣旨からすると大いに問題があります。仲間と支えあって、頑張っていく人間をめざしてほしいと考えていることから、仲間との交流がないまま半年が過ぎていったことは大きな課題と考えています。

一方、この状況は、講義形式の変容、価値観、人生観の形成に大きく影響を及ぼしているのではないかと思います。私たちは椙山女学園大学で女性の長い人生を通して人間形成を行う、「トータルライフデザイン教育」を目標としています。長い人生で学び続けていくためには、今回のような学修形態の変化に直面する場面が何度もやってきます。その事態に積極的に対応する能力を伸ばしていくことが大切であること、またチャンスであると痛感しております。

このほか、グローバル化を掲げて、交換留学制度や各学部で取り組んできた海外研修が実現できない現実にも直面しました。私たち教職員はまず学生の安全を第一にこれらの事態の解決に取り組みました。経済状況が急変したご家庭もあるかと思います。学生のアルバイト先の休業に伴い収入が減少するということもあったかと思います。さらに国の高等教育学修支援制度や各種奨学金制度の広報に努め、相談体制も構築しております。

今後は、あらゆる機会を用いて、学生の教育支援を拡大し、将来に向けて、大学の在り方を再検討していかなければならないと思っています。

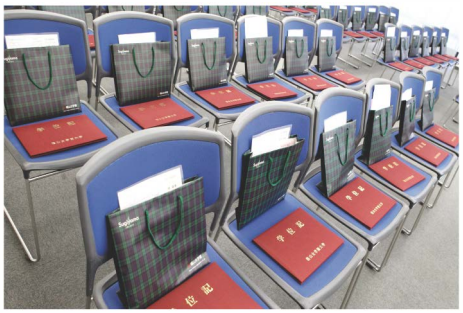
保護者ならびに学生の皆さんが、健康第一で日々の生活を送られることを祈念しております。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から学生や教職員への取材を中止しました。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019年末に最初の症例が確認されて以来、短期間で全世界に感染が広まりました。日本では、2020年1月に感染者が確認され、3月には日本全国で多数の集団感染（クラスター感染）が発生しています。この感染症により、政府の緊急事態宣言が発出され、これを受けた大学では臨時休校の措置がとられ、新年度に入った2020年4月になっても、休校は解除されませんでした。このような状況に対して、大学では、遠隔授業の態勢を整え、リモートでのキャリア支援を実施し、また経済支援を行ってきました。新しい生活様式に基づく新型コロナウイルス感染症への対応は、これからも続きます。今回の特集では、これまでの本学の取組みを振り返ってみます。

卒業式の中止

卒業式が学生・大学院生には、一生に一度の行事であることを踏まえ、慎重に検討を重ねた結果、式典での十分な感染症対策を行うことが困難であると判断し、『令和元年度椙山女学園大学卒業証書学位記授与式』を中止しました。



入学式の中止

新型コロナウイルス感染症の影響の拡大に歯止めがかからない状況を鑑み、入学予定の学生の安全確保を最優先に考えて、『令和2年度椙山女学園大学入学式』を中止しました。

なお、新入生オリエンテーションにつきましては、感染予防策を講じて実施しました。

前期授業開始の変更

新入生オリエンテーションについては、一部スケジュールを変更して実施。前期授業開始日は4月20日（月）に変更しました。

ただし、一部の学部・学科によっては、当初の予定の4月6日（月）から開始しました。

その後、新型コロナウイルス感染症が拡大・悪化していることから、授業開始日を5月11日（月）に再度延期しました。

修学支援金の支給

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う対策として、家計の急変により経済面や学修環境の整備において苦慮されている状況を踏まえて、学修環境を整えるため、修学支援金として、在学生全員に1人当たり一律50,000円を支給することとしました。

遠隔授業の実施

前期中は原則、遠隔授業を実施。その後、緊急事態宣言は解除されましたが、引き続き感染拡大防止に向けて遠隔授業を継続しました。

遠隔授業においても学生に、十分な学修の機会と授業内容を提供できるよう配慮しました。

後期授業も遠隔授業を継続して行うこととしています。

学生サポートの継続

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、採用スケジュールが大幅に変更になるなど、2020年度は就職活動に不安を抱えている学生が増えています。

キャリア育成センターでは、Web個人面談やメールによるキャリア相談など、オンラインによる支援をスタートし、可能な限りの学生サポートを継続しています。

新型コロナウイルス感染症に対する学内の主な対応（2020年3月～7月）

日　付	内　容
3月 2日（月）	海外渡航に関する注意喚起
3月 2日（月）	関係者以外の図書館入館・利用サービスを制限、グループワーク室・学習室の利用を制限
3月15日（日）	令和元年度椙山女学園大学卒業証書学位記授与式を中止、卒業証書などの配付物を送付
3月25日（水）	在学生ガイダンスを中止、健康診断を実施、一部学生食堂の営業を中止
4月 3日（金）	令和2年度椙山女学園大学入学式を中止、新入生オリエンテーションを一部変更、交流遠足を中止
4月 6日（月）	前期授業開始日を4月20日（月）に変更、一部の学部・学科で4月6日（月）から授業開始
4月 6日（月）	すべての海外留学を中止・帰国勧告
4月 7日（火）	緊急事態宣言発令による学長メッセージ
4月15日（水）	学内への立ち入りを禁止、健康診断を延期、すでに開講している授業の一時中止
4月27日（月）	Webによる遠隔の就職ガイダンス・Web面談・メール等による相談などサポート体制を整備
4月27日（月）	遠隔授業に関する情報をまとめた専用サイト（学生用）を開設
4月30日（木）	授業料等学納金の納入および延納・分納制度を案内
5月 1日（金）	5月1日（金）から5月6日（水）まで遠隔授業開始に向けたクラステストの実施
5月 1日（金）	下宿学生の帰省に関する通知
5月 1日（金）	学修環境を整えるため在学生全員に1人当たり一律50,000円の支給を決定
5月11日（月）	前期授業開始日を4月20日（月）から5月11日（月）に再度の延期
5月15日（金）	前期中は原則として遠隔授業継続、対面授業は予定通り実施、開講期変更などは変更後の予定で実施
5月18日（月）	授業コンテンツに対する著作物の適切な管理等についての注意喚起
5月18日（月）	学内への立入禁止の継続を決定
5月25日（月）	公認欠席（公欠）制度の申請方法を通知
5月28日（木）	修学支援金の申請手続を通知
5月28日（木）	6月1日（月）からの大学施設等の利用についての通知
5月29日（金）	国による「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』制度に申請
6月19日（金）	留学・旅行・インターンシップ・ボランティア等による海外渡航を禁止
7月30日（木）	本学学生の新型コロナウイルス感染を初めて確認

椙山女学園大学ではさまざまな新型コロナウイルス感染症への対応を今後も順次行っていきます。

学生支援の現況

学長補佐　内藤 通孝

2020年は不気味な幕開けとなりました。

2019年11月に、中国湖北省武漢において「謎の肺炎」が出現し、SARSウイルスに類似した新型コロナウイルスによる感染症と判明しました。当初、中国やWHOはヒトからヒトへの感染はないと発表していましたが、瞬く間に世界的に広がりました。そして2月11日には、WHOによりCOVID-19と命名されました。その後、日々変化する情勢に、本学では行事予定の変更などの早急な対応を迫られました。卒業式、入学式を中止し、新入生オリエンテーションは実施したものの、4月6日に予定されていた授業開始は20日に延期しました。さらに日毎に悪化する感染状況を踏まえて、授業開始を、さらに5月11日まで延期した矢先、東京都など7都府県に国の緊急事態宣言が出され、学生の原則、学内立ち入り禁止を決定しました。さらに4月10日には愛知県独自の緊急事態宣言が出され、16日には国の緊急事態宣言が愛知県を含む全都道府県に拡大されました。このままでは、通常の授業、すなわち、対面授業の開始はおぼつかないと判断し、遠隔授業実施に向けての早急な準備が必要となり、教職員が一致団結して遠隔授業の仕組みを立ち上げました。また、学生のパソコン、インターネット環境の整備を目的として、全在学生を対象に一律5万円の修学支援金給付を決定しました。

本学では、国と県の緊急事態宣言解除後の5月11日から授業を開始しました。7月からは実験・実習・実技等の一部の授業において、十分な感染防止策を講じた上で対面授業を実施しています。また、遠隔授業の実施には学生のパソコン、インターネット環境の整備が必須であり、学修環境の整備が間に合わない学生に対し、ノートパソコンやルーターの無料貸し出しを行っています。

遠隔授業の方式には、大きく分けて、二つの型があります。オンデマンド型とリアルタイム型です。

オンデマンド型では、教員があらかじめ作成した文書、音声、動画などの教材を提供します。時間割にとらわれず、いつでも学生が好きな時に学修できるのが特徴ですが、教員と学生がお互いの顔が見えず、表情がわからないという面があります。

リアルタイム型は、同時双方向型、あるいはテレビ会議型とも言われ、授業の時間割どおりに、映像と音声をリアルタイムかつ双方向で行うもので、学生と教員がその場でコミュニケーションをとることが可能ですので、通常の対面授業に近い臨場感がある一方、学生のIT環境の整備や周りの環境への配慮が必要になります。さらに、遠隔授業では教員の熱意が過剰になりがちで、学生のレポート提出などの負担が過度になることがあり、全教員に対して注意を喚起したところです。

前期授業は、授業回数を13回以上確保し、期末試験は行わず、成績についても柔軟に対応することとしています。対面授業の場合の出席についても発熱、体調不良などがある場合には公認欠席制度により欠席扱いとしないなどの対応をとっています。遠隔授業のオンデマンド型とリアルタイム型にはそれぞれ利点と欠点がありますが、メリットを生かした授業を心掛け、後期の授業に備えていきます。後期におきましても、学生、ご家族の皆様や教職員の安全を第一に考え、遠隔授業を基本として行う予定です。

このような状況下において経済的に修学が困難な学生が増加する可能性に鑑み、国の高等教育学修支援制度により、合計278名の学生に対し、総額1億2,630万円の授業料減免と入学金減免を申請いたしました。さらに、今回のコロナ禍で世帯収入やアルバイト収入が大幅に減少して修学が困難な学生を対象として、住民税非課税世帯の学生に対しては20万円、それ以外の学生には10万円の「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」を、合計305名の学生に対し、総額3,820万円を申請いたしました。

今後、後期においても新型コロナウイルス感染症の完全な終息は望めず、第二波に備えた準備をしてまいります。オープンキャンパスは日程を変更・縮小し、Webでの動画配信を取り入れ、模擬授業や学科紹介などは予約制で実施する予定です。また、大学祭も従来の方式をやめ、Web形式での実施を模索しています。

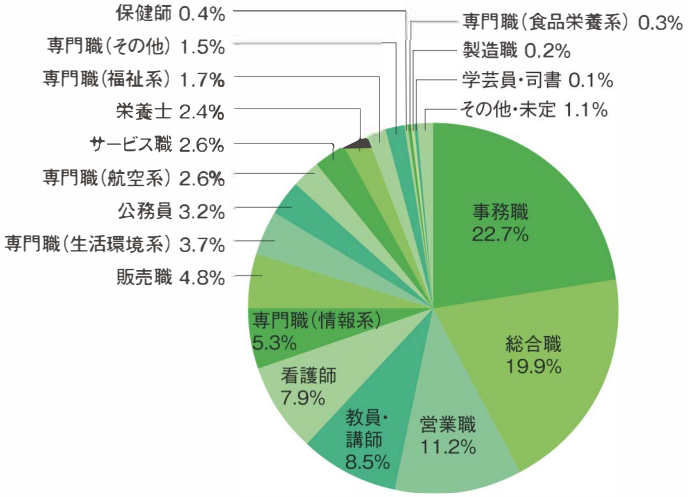
今後も学生やご家族の皆様の安全を最優先に進めて参りますので、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

就職
Employment

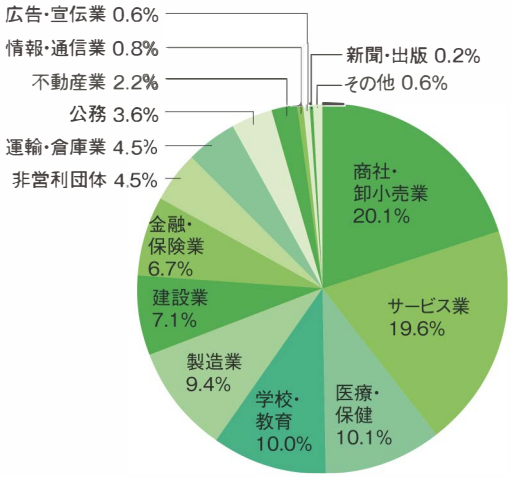
2019年度卒業生
全学および学部別就職状況

キャリア育成センターでは、キャリア教育を担当する各学部教員と就職活動支援の事務職員が協力し、個別相談を基本に、学生の興味・関心・適性に応じたキャリア形成をサポート。自らの個性や専門性を生かして働き、成長し続けることのできる「質の高い就職」の実現に向けた努力を全力で支えていきます。2019年度卒業生の就職率（就職内定者／就職希望者）は、98.6%でした。下記で学部別の就職状況をご紹介します。

職種別就職状況



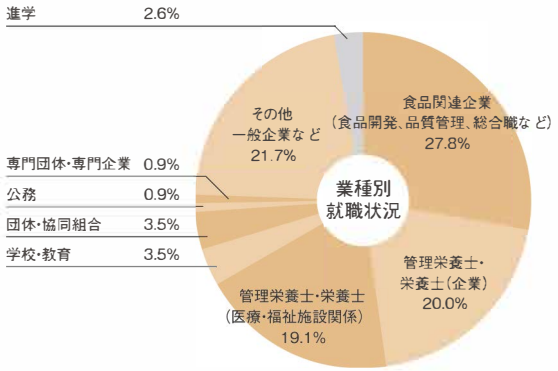
業種別就職状況



生活科学部

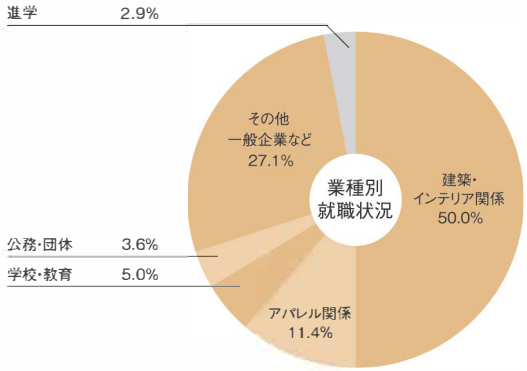
［管理栄養学科］

●管理栄養士・栄養士（医療・福祉施設関係）　【病院・クリニック】（医）偕行会 偕行会セントラルクリニック／蒲郡市民病院／（医）慈泉会 相澤病院／（医）志聖会 総合犬山中央病院／（医）厚生会 木沢記念病院／（地独）市立大津市民病院／（医）明和会 辻村外科病院／（医）喜峰会 東海記念病院／長野赤十字病院／碧南市民病院　【福祉】（福）愛名 土古おおぞら保育園 など
●管理栄養士・栄養士（企業）　【薬局】協和ケミカル（株）／（株）ココカラファイン／スギホールディングス（株）／中北薬品（株）　【その他】日本ゼネラルフード（株）／（株）クリニコ／中日本フード（株）／日清医療食品（株）／（株）フィールコーポレーション／（株）名給 など
●食品関連企業（食品開発、品質管理、混合職など）　伊藤忠製糖（株）／岩田食品（株）／（株）ANAケータリングサービス／（株）かね貞／（株）ミツハシ／桂新堂（株）／シノブフーズ（株）／（株）昭和／寿がきや食品（株）／デリア食品（株）／東海デキストリン（株）／東京ヤクルト販売（株）／（株）トーカン／（株）虎屋／（株）名古屋食糧／日本酒類販売（株）／（株）浜乙女／（株）オールハーツ・カンパニー／フジパングループ本社（株）／（株）三井酢店 など
●学校・教育　愛知県教員（家庭）／名古屋市教員（家庭・栄養） など
●公務　刈谷市
●団体・協同組合　あいち知多農業協同組合／トヨタ生活協同組合／なごや農業協同組合 など
●専門団体・専門企業　（一財）日本食品分析センター
●その他一般企業など　愛知製鋼（株）／岡谷鋼機（株）／住友不動産販売（株）／東海東京フィナンシャル・ホールディングス（株）／豊田信用金庫／名古屋鉄道（株）／三菱電機住環境システムズ（株）／米津物産（株） など
●進学　岐阜大学大学院 自然科学技術研究科／椙山女学園大学大学院 生活科学研究科／立命館大学大学院 スポーツ健康科学研究科 など



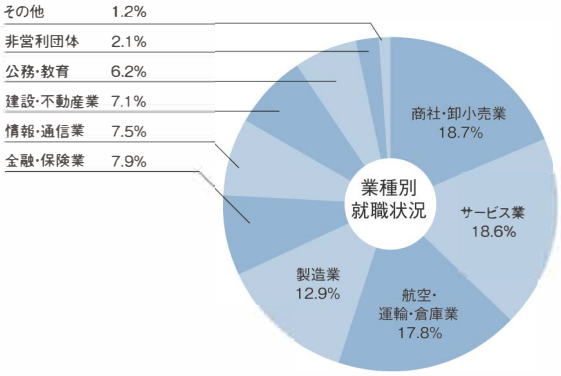
［生活環境デザイン学科］

●建築・インテリア関係　（株）アールプランナー／（株）AVANTIA／（株）池下設計／（株）伊藤建築設計事務所／（株）井上工務店／ウッドホーム（株）／（株）奥村設計事務所／（株）確認サービス／（株）熊谷組／サーラ住宅（株）／佐藤工業（株）／（株）シミズオクト／新菱冷熱工業（株）／スウェーデンハウス（株）／セキスイファミエス中部（株）／（株）大気社／大日本土木（株）／大和ハウス工業（株）／大和ハウスリフォーム（株）／（株）武市ウインド名古屋／（株）竹下一級建築士事務所／TSUCHIYA（株）／（株）テクノ菱和／東急建設（株）／（株）東京インテリア／東新住建（株）／トヨタT&S建設（株）／日管（株）／（株）ニトリ／日本デコラックス（株）／ハウスコム（株）／パナソニック（株）ライフソリューションズ社／飛騨産業（株）／（株）ボスコ／三菱UFJ不動産販売（株）／（株）ラ・カーサ／リズムデザイン構造計画事務所 など
●アパレル関係　アイア（株）／青山商事（株）／（株）アダストリア／宇仁繊維（株）／（株）H.L.N.A／（株）キャン／（株）ジョイックスコーポレーション／（一財）ボーケン品質評価機構／（株）三峰／八木兵（株）／（株）ロングラン など
●公務・学校・教育　愛知県教員（家庭）／岡崎市／名古屋市／名古屋市教員（家庭） など
●その他一般企業など　（株）大垣共立銀行／桂新堂（株）／CDS（株）／（株）ジェイアール東海髙島屋／住友電装（株）／中央精機（株）／（株）電通ライブ／（株）トヨタエンタプライズ／豊田合成（株）／トヨタ紡織（株）／長瀬産業（株） など
●進学　東京服飾専門学校 アパレル技能科テクニカルコース／椙山女学園大学大学院 生活科学研究科 など



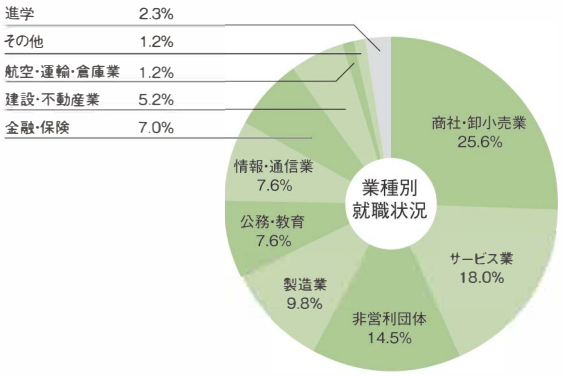
国際コミュニケーション学部

●航空・運輸・倉庫　伊勢湾海運(株)／ANAエアポートサービス(株)／ANAウイングス(株)／ANA中部空港(株)／(株)JALスカイ／シンガポール航空／全日本空輸(株)／太平洋フェリー(株)／トヨフジ海運(株)／(株)ドリームスカイ名古屋／日本航空(株)／日本通運(株)／(株)フジドリームエアラインズ／ヤマト運輸(株) など
●金融・保険　(株)大垣共立銀行／蒲郡信用金庫／豊田信用金庫／(株)名古屋銀行／日本生命保険(相)／(株)三菱UFJ銀行／明治安田生命保険(相) など
●製造　朝日金属(株)／NOK(株)／(株)トヨタカスタマイジング&ディベロップメント／三甲(株)／新東工業(株)／スズキ(株)／大同メタル工業(株)／(株)帝国電機製作所／(株)デンソー／(株)東海理機製作所／トヨタ自動車(株)／富士通(株)／(株)マキタ／(株)淀川製鋼所 など
●商社・卸小売　(株)アーバンリサーチ／愛知トヨタ自動車(株)／(株)遠鉄ストア／興和(株)／(株)サンリオ／(株)ジェイアール東海髙島屋／(株)デンソーソリューション／(株)トゥモローランド／(株)東陽／(株)日本オプティカル／米津物産(株)／ルイ・ヴィトンジャパン(株) など
●サービス　(株)エイチ・アイ・エス／(株)オリエンタルランド／(株)近鉄リテーリング／(株)ジェイアール東海ツアーズ／(株)JTB／(株)JTBメディアリテーリング／(株)ダイセキ／中部国際空港旅客サービス(株)／(株)トヨタエンタプライズ／長島観光開発(株)／(株)ホテル日航大阪 など
●情報・通信　(株)トヨタプロダクションエンジニアリング／住友電工情報システム(株) など
●出版・印刷　(株)ゲイン
●公務・教育　愛知県(警察官)／(学)愛美学園(高校:国語)／(学)尾張学園(高校:国語)／(学)椙山女学園 など
●非営利団体　(一社)名北労働基準協会／なごや農業協同組合／西美濃農業協同組合 など



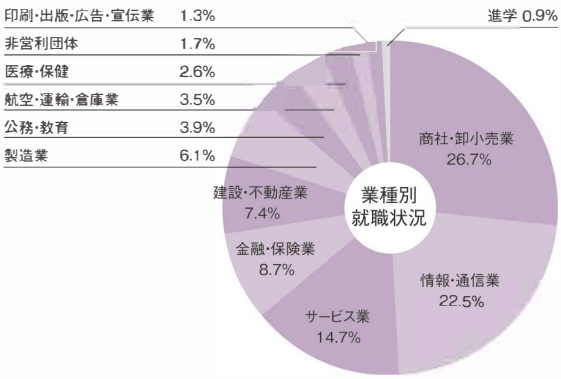
人間関係学部

●商社・卸小売　愛知トヨタ自動車(株)／旭ハウス工業(株)／(株)アダストリア／イオンリテール(株)／サンポッカサービス(株)／スギホールディングス(株)／セブン工業(株)／トヨタカローラ名古屋(株) など
●サービス　アース環境サービス(株)／(株)ダイセキ／中央電気工事(株)／(株)トヨタエンタプライズ／長島観光開発(株)／日清医療食品(株)／日本郵政グループ／名鉄ビルディング管理(株) など
●金融・保険　あいおいニッセイ同和損害保険(株)／岐阜信用金庫／(株)十六銀行／住友生命保険(相)／損害保険ジャパン(株)／(株)第三銀行／豊川信用金庫／(株)百五銀行 など
●製造　KOA(株)／(株)スギノプレス／(株)東郷製作所／矢作産業(株)／理研産業(株) など
●建設・不動産　日本総合住生活(株)／日本土地評価システム(株)／ハウスコム(株) など
●航空・運輸・倉庫　ANA中部空港(株)／近物レックス(株) など
●情報・通信　システムクリエート(株)／知多メディアスネットワーク(株)／(株)ネオレックス など
●印刷・出版　(株)マイナビパートナーズ
●公務　小牧市／富山県(専門職)／法務省 保護観察官 など
●非営利団体　あいち知多農業協同組合／尾張中央農業協同組合／蒲郡市農業協同組合／全国労働者共済生活協同組合連合会／トヨタ関連部品健康保険組合 など
●福祉系専門職　(福)明知会 身体障害者療護施設 夢の家／(福)あさみどりの会 子供発達センターさわらび園／(福)あさみどりの会 わらび福祉園／(福)一期一会福祉会／(医)偕行会／(地独)岐阜県立多治見病院／(医)豊田会 刈谷豊田総合病院／(福)豊田市社会福祉協議会／(福)豊橋市福祉事業会／(医)羊蹄会 小牧ようてい記念病院／半田市立半田病院 など
●進学　愛知学院大学大学院 心身科学研究科／椙山女学園大学大学院 人間関係学研究科 など



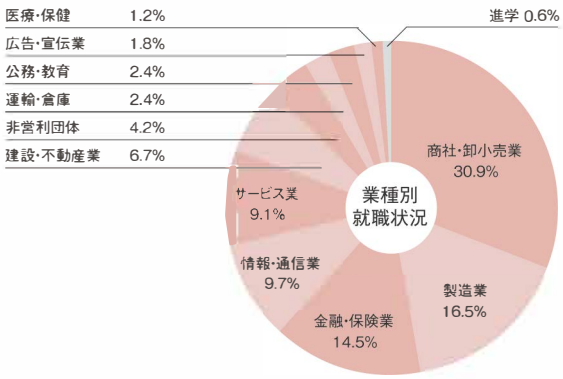
文化情報学部

●旅行・観光・ホテル　(株)加賀屋／(株)ジェイアール東海ツアーズ／(株)JTB／(株)シティツアーズ など
●情報サービス　旭情報サービス(株)／エヌ・ティ・ティ・システム開発(株)／JRAシステムサービス(株)／シンポー情報システム(株)／Sky(株)／TISソリューションリンク(株)／(株)デンソークリエイト／(株)トヨタシステムズ／トヨタ情報システム愛知(株)／日本情報(株)／富士ソフト(株)／(株)ミロク情報サービス／豊ハイテック(株) など
●印刷・出版・広告・宣伝　(株)アドバ／(株)デイリー・インフォメーション関西／(株)プロトコーポレーション など
●情報・通信　(株)テレビシティ／(株)東海テレビプロダクション／(株)名古屋東通 など
●航空・運輸・倉庫　(株)Kスカイ／(株)日本運搬社／(株)ヤマザキ物流 など
●金融・保険　(株)愛知銀行／(株)第三銀行／トヨタファイナンス(株)／(株)三重銀行 など
●製造　桂新堂(株)／スズキ(株)／大同特殊鋼(株)／(株)浜乙女／丸善(株)／(株)メニコン など
●商社・卸小売　愛知トヨタ自動車(株)／イオンリテール(株)／岩谷産業(株)／岡谷鋼機(株)／(株)コーセー／日産プリンス名古屋販売(株)／ホシザキ東海(株)／(株)ホンダカーズ愛知／(株)名鉄AUTO／名鉄協商(株)／米津物産(株)／リコージャパン(株) など
●建設・不動産　積水ハウス不動産中部(株)／タマホーム(株)／トヨタホーム名古屋(株) など
●その他サービス　ディップ(株)／(株)トヨタレンタリース愛知／(株)白洋舎／パナソニックLSテクノサービス(株) など
●公務　安城市／岐阜県(司書)／常滑市／長久手市 など
●非営利団体　西三河農業協同組合／西美濃農業協同組合 など
●医療・保健　愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院／名古屋掖済会病院 など
●進学　名古屋大学大学院 情報学研究科



現代マネジメント学部

●金融・保険　岐阜信用金庫／瀬戸信用金庫／(株)中京銀行／豊田信用金庫／(株)名古屋銀行／日本生命保険(相)／(株)百五銀行／(株)三重銀行／三井住友海上火災保険(株)／三井住友信託銀行(株)／三井ダイレクト損害保険(株) など
●製造　アイシン精機(株)／(株)青山製作所／三甲(株)／高砂工業(株)／(株)中外／(株)東郷製作所／名古屋特殊鋼(株)／日本コンクリート(株)／日本特殊陶業(株)／(株)オールハーツ・カンパニー／(株)メニコン／ヤマハ発動機(株)／(株)良品計画／リンナイ(株)／レッドブル・ジャパン(株) など
●商社・卸小売　岡谷鋼機(株)／資生堂ジャパン(株)／タキヒヨー(株)／(株)立花エレテック／(株)津松菱／(株)ディーエイチシー／トーテックビジネスサポート(株)／ブリヂストンタイヤジャパン(株)／三井物産プラスチック(株)／(株)八幡ねじ／大和産業(株)／ユニー(株)／米津物産(株) など
●運輸・倉庫　西濃運輸(株)／トランコム(株)／東日本旅客鉄道(株)／ホンダロジコム(株) など
●建築・不動産　住友林業(株)／(株)東京日商エステム／双葉鉄道工業(株) など
●サービス　(株)オリエンタルランド／中部国際空港旅客サービス(株)／(株)トヨタエンタプライズ など
●情報・通信　サイバーソリューションズ(株)／CKDフィールドエンジニアリング(株)／(株)システムリサーチ／ジャパンシステム(株)／テクノブレイブ(株)／日本システムウエア(株)／日本情報産業(株) など
●非営利団体　(財)豊田市文化振興財団／なごや農業協同組合／西三河農業協同組合 など
●広告・宣伝　(株)電通テック／(株)電通西日本 など
●公務　磐田市／名古屋市 など
●進学　椙山女学園大学大学院 現代マネジメント研究科 など



教育学部

教員(公立・私立)採用試験 現役合格率

76.5%*1

合格者数 52名／志望者数 68名

教員志望者における割合(海外の学校含む)
*1 保育職転向者、進学者を除く

教員就職決定率

97.1%

決定者数 66名／志望者数 68名

志望者(進学者を除く)における割合
(非常勤・臨時採用含む)(大学調べ)

公立保育職採用試験 現役合格率

89.7%*2

合格者数 26名／志望者数 29名

公立保育職志望者における割合
*2 教員採用転向者、進学者を除く

保育職就職決定率

100%

決定者数 56名／志望者数 56名

志望者(進学者を除く)における割合
(非常勤・臨時採用含む)(大学調べ)

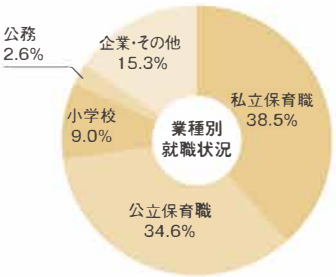
※本学部は2つの専修とも幼稚園教諭一種免許・小学校教諭一種免許が取得できるため、学部全体での数値を表記
※教員採用試験現役合格率からは保育職転向者、進学者を除く、公立保育職現役合格率からは教員採用転向者、進学者を除く

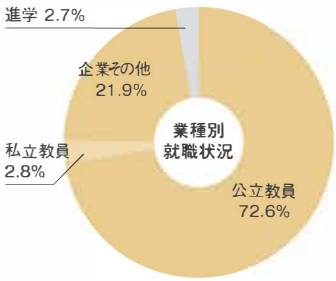
保育・初等教育専修

●保育所(園)・幼稚園　名古屋市／一宮市／春日井市／豊川市／刈谷市／豊田市／蒲郡市／小牧市／稲沢市／豊明市／日進市／中津川市／鈴鹿市／愛知県・三重県・静岡県の私立園 など
●小学校　愛知県／名古屋市 など
●企業・その他　あいち豊田農業協同組合／西尾信用金庫 など
●公務　常滑市／愛知県

初等中等教育専修

●小学校　愛知県／名古屋市／岐阜県／三重県／浜松市／横浜市／福井県 など
●中学校　愛知県(数学)／名古屋市(音楽)など
●企業・その他　アイシン精機(株)／岐阜信用金庫／日本航空(株)／(株)ブルボン／(株)リクルーティングデザイン など
●進学　愛知教育大学 特別支援教育特別専攻科／兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 など



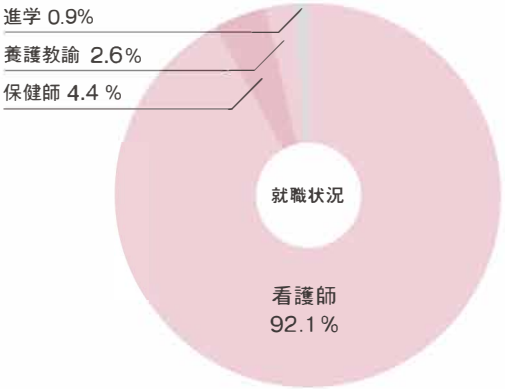


[2019年度卒業生]教員・保育職 正規採用試験結果

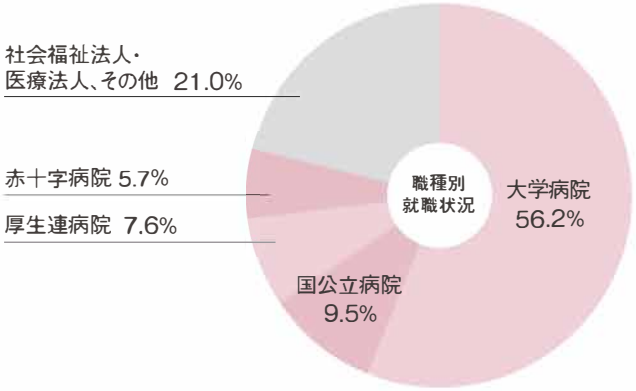
公立保育職 …… 26名	公立小学校教諭 …… 48名
私立保育職 …… 29名	公立中学校教諭(数学)…… 1名
	公立中学校教諭(音楽)…… 1名

※実人数 ※教育学部は両専修で種数免許・資格が取得可能なため、両専修合計値で表記

看護学部



看護師



看護師就職先上位5医療機関

1	名古屋市立大学病院	16名
2	名古屋大学医学部附属病院	13名
3	藤田医科大学病院	11名
4	愛知医科大学病院	8名
5	(医)豊田会 刈谷豊田総合病院	6名

保健師

○春日井市　○瀬戸市　○知多市　など

養護教諭

○名古屋市　など

■就職先一覧
●大学病院　名古屋大学医学部附属病院／名古屋市立大学病院／愛知医科大学病院／藤田医科大学病院／藤田医科大学 ばんたね病院／藤田医科大学 岡崎医療センター など
●国公立病院　名古屋市立西部医療センター／愛知県がんセンター／あいち小児保健医療総合センター／一宮市立市民病院／大垣市民病院／市立四日市病院 など
●赤十字病院　名古屋第一赤十字病院／名古屋第二赤十字病院 など
●厚生連病院　安城更生病院／豊田厚生病院／海南病院 など
●社会福祉法人・医療法人、その他　(医)豊田会 刈谷豊田総合病院／トヨタ自動車(株)トヨタ記念病院／東海旅客鉄道(株)名古屋セントラル病院／(医)宏潤会 大同病院 など
●保健師　春日井市／瀬戸市／知多市／豊明市 など
●養護教諭　名古屋市／岡崎市／長野県 など

SUGIYAMA NEWS

その他のニュースはこちらから
http://www.sugiyama-u.ac.jp/

KAZE Vol. 53 August 2020

本学初の「海外インターンシップ（エアライン）」を実施しました

2月15日（土）から3月8日（日）までの3週間、シドニー（オーストラリア）にあるウエスタンシドニー大学とカンタス航空において、本学初の「海外インターンシップ（エアライン）」を実施し、9名の学生が参加しました。

この「海外インターンシップ（エアライン）」は、海外現地の企業や空港での研修を通して、課題解決・探求能力・実行力といった社会人として必要となる能力を高め、あわせてグローバル化に対応したコミュニケーション能力を養うことを目的としています。

令和元年度特別活動奨励賞表彰式を行いました

3月11日（水）、令和元年度特別活動奨励賞の表彰式が行われました。

これは、学生の学業および学業以外の活動に対する熱意高揚を図ることを目的に制定され、令和元年度は、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動で、顕著な功績を残した5名が特別活動奨励学生として表彰されました。

表彰式では、後藤宗理学長が受賞者一人ひとりに表彰状を授与し、「在学生は他の学生の模範となるよう、卒業される学生はこの表彰で得た自信を社会で発揮してください」と期待を込めた言葉を贈りました。

令和2年度学業優秀賞の表彰式を行いました

7月4日（土）、令和2年度椙山女学園大学奨励賞学業優秀賞の表彰式が行われました。

これは、各学科2年生から4年生までの在学生の中から、前年度に優秀な学業成績を修めた学生を表彰するもので、今年度は230名が受賞しました。

表彰式では、後藤宗理学長から各学科の代表者として2年生11名に表彰状が授与されました。表彰式の後には全員で座談会を行い、現在行われているオンライン授業についてよかったこと、困ったことなどを話し合いました。

社会福祉士国家試験で東海エリア第1位の合格率

第32回社会福祉士国家試験の合格発表が行われ、本学から現役で10名が合格。合格率は新卒者で83.3%となり、国公立を含む東海エリアの大学では第1位となりました。また、全国の女子大学でも第2位となり、学生の努力と本学のサポートが大きく実を結んだ結果となりました。なお、既卒者を含めた合格率は58.8%となり、全国平均の29.3%を大きく上回る結果となっています。

人間関係学科では、1学年あたり20名までの社会福祉士国家試験受験資格の取得ができるカリキュラムを設置。学科独自、大学全体で国家資格の取得の応援をしており、非常に高い合格率を維持しています。

※順位は福祉系大学等ルート（福祉系大学）〔受験者10人以上〕の条件

国家試験の合格発表　看護師合格率99.1%、保健師合格率100%

第109回看護師国家試験および第106回保健師国家試験の合格発表が行われました。本学看護学部卒業生（2020年3月卒業）の現役合格率は、看護師は99.1%、保健師は100%となりました。保健師の100%は6年連続となります。

7期生となる今年度の卒業生は115名。看護師国家試験では卒業生全員が受験、保健師国家試験は資格取得者全員の15名が受験しました。昨年に引き続いて、学生の弛まぬ努力と本学のサポートが高い合格率として実を結んだ結果となりました。

看護学部では1年次より国家試験合格に向けての学修支援と意欲継続のための支援を実施しています。

「オレンジリボンキャンペーン広報・啓発コーナー」のレイアウトを企画

教育学部の学生が、名古屋市千種区役所内の「オレンジリボンキャンペーン広報・啓発コーナー」のレイアウト企画を担当しました。これは、名古屋市千種区役所との連携協定の一環で、教育学部の清葉子准教授のゼミ生をはじめとした有志で取り組みました。

名古屋市では、毎年5月と11月を「児童虐待防止推進月間」と定めています。この防止のため、学生たちは「児童相談所虐待対応ダイヤル189（いちはやく）」の啓発と「オレンジリボンキャンペーン」の広報を目的に企画に取り組みました。

参加した学生たちは、LINEなどオンライン上で打ち合わせを重ねながら、各自自宅で制作を進めました。

『エコたび東三河』のパンフレットと動画が完成

水野英雄准教授（現代マネジメント学部）のゼミ生が愛知県都市整備局交通対策課「公共交通で行く愛知県の旅『エコたび東三河』」のパンフレットと動画が完成。

『エコたび東三河』では、東三河の鉄道駅を出発し、鉄道やバスなどを利用して東三河の自然や歴史、文化などの魅力を見て、体験するプランを、水野ゼミの学生が若者らしい「写真映え」などを意識して意見を出し、現地調査に参加して、パンフレットや動画の作成に協力しました。

本学教員の新著紹介『日本金融の誤解と誤算――通説を疑い検証する』

現代マネジメント学部の植林 茂教授が編集と著述に関わった『日本金融の誤解と誤算――通説を疑い検証する』が出版されました。

本書に収録された各論文では、日本の金融が大きな変貌を遂げつつある中で、従来「通説」とされていた考え方が妥当なのか、データと事実関係に基づき再検証しています。令和に入ったこのタイミングで、学術・実務両面を踏まえて通説を見直すことの意義は大きく、また、こうした取り組みが金融におけるアカデミズムと実務の融合につながっていくことを願い、出版されたものです。

科学研究費助成事業交付者一覧（大学）（令和2年度）

文部科学省および日本学術振興会では、大学などの研究者や研究グループの独創的・先駆的な学術研究を発展させることを目的として、科学研究費助成事業を行っています。

学部	研究種目等	研究代表者	研究課題
生活科学部	基盤研究(C)	阿部 順子	フランスのマンション管理の実態に関する研究
	基盤研究(C)	門屋 亨介	納豆菌を用いた鶏腸内に生息するカンピロバクター駆逐と腸内フローラへの影響
	若手研究	保田 倫子	食品に含まれる機能性フラボノイドおよびその代謝物による放射線内部被ばくリスク低減
	若手研究	滝本 成人	車椅子クッション材の座り心地と操作性に関する研究
	基盤研究(C)	佐久間 理英	日本人に対応したリン摂取基準の策定を目指した研究
	基盤研究(C)	本山 昇	Senostatics活性を有する食品由来因子の同定と機能評価に関する研究
	基盤研究(C)	及川 佐枝子	大豆発酵食品による慢性炎症抑制作用の解明と生活習慣病予防効果の検討
	基盤研究(B)	村上 心	地球環境と持続可能性に着目した団地再生評価基準の策定のための国際比較研究
国際コミュニケーション学部	基盤研究(C)	村井 宏栄	中世漢字片仮名交じり文における重点を中心とした書記史的研究
	基盤研究(C)	影山 穂波	ハワイにおける日本人の「居住空間」とジェンダー～国際移動の視点から～
	基盤研究(C)	広瀬 正浩	21世紀のメディア環境における「ラジオドラマ」の意義に関する総合的研究
	基盤研究(C)	藤岡 阿由未	英国国立劇場構想形成過程における公共圏の考察―「我々の演劇」の誕生
	挑戦的研究(萌芽)	伊藤 信博	「四方四季」と異界研究―室町文芸を中心に
	若手研究	高橋 麻織	生育儀礼の文学史
	若手研究	小林 かおり	ニカラグアの貧困削減と国際移動：ポストコンフリクト地域における宗教観を手がかりに
	基盤研究(C)	戸田 由紀子	和解と融和の可能性を探求する新しいタイプの21世紀英語戦争文学の研究
	基盤研究(S)	加藤 泰史	尊厳概念のグローバルスタンダードの構築に向けた理論的・概念史的・比較文化論的研究
人間関係学部	基盤研究(C)	長谷川 淳基	R.ムージル研究―「批評」・「エッセイ」の特性と『特性のない男』の関係分析
	基盤研究(C)	舛田 亮太	青年期の解離性自傷に対する訪問型心理教育プログラムの開発
	若手研究	浦上 萌	幼児における操作に着目した心的数直線の発達過程の解明
	基盤研究(C)	佐川 佳之	オルタナティブ教育の中間支援組織に関する横断的・縦断的研究
文化情報学部	若手研究	阿部 純一郎	冷戦期アジア諸国の米軍保養地とツーリズム産業の発展に関する研究
	若手研究	木田 勇輔	ネットワーク社会における都市住民のコミュニティ形成：名古屋都市圏を対象として
	基盤研究(B)	樋口 謙一郎	対外言語普及の新たな焦点と「現地主義」アプローチ
現代マネジメント学部	基盤研究(B)	黒田 達朗	人口減少社会における世代間の自助・共助に関する研究
	若手研究	砂口 文兵	職場内の多様性と知識共有行動の関係に関する理論的・経験的検討
	基盤研究(C)	大串 葉子	海外事業の投資経済計算―事後監査を中心に―
	若手研究	苗 馨允	国際財務報告基準及び財務報告のインセンティブが会計情報の質に与える影響
教育学部	基盤研究(C)	早川 操	デューイの反省的思考に根ざした道徳教育理論の現代的意義
	基盤研究(C)	伊藤 仁一	最小跡に関連する諸問題と新たな応用を目指す研究
	基盤研究(C)	山田 真紀	未来志向型コンピテンシーを育てる特別活動：話し合い活動を中心に
	基盤研究(C)	野﨑 健太郎	学校を拠点とした災害時の水リテラシー教育の立案と実践
	基盤研究(C)	磯部 錦司	自然観を構築させる芸術の6層の検証―言語/造形によるメディエーション―
	基盤研究(C)	浪川 幸彦	数学リテラシーに基づく理系学部における数学教員養成の理論研究と教授法開発
看護学部	基盤研究(C)	中嶋 文子	ストレス対処能力の低い新人看護師に対するストレス対処能力向上のための支援の開発
	基盤研究(C)	大塚 敏子	看護系大学が示すべき「高校生の自己特性と看護とのマッチング に有効な要素」の明確化
	基盤研究(C)	石原 由華	院内感染を起こすセレウス菌芽胞汚染を防止する病衣・リネン類の開発と看護手技の改善
	基盤研究(C)	野中 光代	自閉症を伴う在宅重度知的障害者の肥満改善に向けた母親への介入プログラム開発
	基盤研究(C)	池俣 志帆	高齢者のためのリラクセーションプログラム構築と高齢指導者の養成
	若手研究(B)	木野 有美	「感情調節困難な当事者と向き合う家族」を対象とした地域家族会プログラムの構築
	若手研究	牧 茂義	再入院する統合失調症患者に対する希望ある看護のプロトコール―介入研究による検証―
	若手研究	鍋島 純世	訪問看護師を対象とした難聴高齢者支援研修プログラムの構築とその効果

イベント情報
SUGIYAMA EVENTS

9月 [SEPTEMBER]

1日(火)　前期成績発表
4日(金)　前期再試験(～10日)
12日(土)　オープンキャンパス(～13日)
18日(金)　前期再試験成績発表
　　修士学位記授与式
　　大学院入学式
21日(月・祝) 後期授業開始
29日(火)　後期履修登録確認・修正締切

12月 [DECEMBER]

26日(土)　冬季休業(～1月5日)

1月 [JANUARY]

6日(水)　後期授業再開
20日(水)　後期定期試験(～26日)

2月 [FEBRUARY]

10日(水)　後期定期試験成績発表
15日(月)　後期追・再試験(～20日)

3月 [MARCH]

5日(金)　後期追・再試験成績発表
15日(月)　卒業式
16日(火)　春季休業(～31日)
25日(木)　在学生ガイダンス(～29日)

※イベントは中止または変更になる場合があります。
最新の情報は、本学HPでご確認ください。

古本募金ご協力のお願い

2014年10月から開始された椙山女学園大学古本募金は、本学の卒業生、在学生、教職員などの大学関係者から提供された書籍等の古本として買取金額が本学への寄付となり、全額を本学学生の奨学資金に役立てる学生支援プロジェクトです。皆さまのご協力により、2014年10月1日から2020年6月30日までに、1,287,092円(今年度は74,517円)が集まりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。集まった寄付金は、本学学生の奨学金として活用させていただきます。今後ともご協力をお願い申し上げます。
※9月からの受付再開を目処に調整しています。

編集後記
EDITOR'S NOTE

椙山女学園大学報「風」第53号をお送りします。今号の特集は、「新型コロナウイルス感染症に対する椙山女学園大学の対応」です。しかし、未だその終息の兆しすら見えず、本学の対応の全容をお伝えできないことは本当に残念です。ところで、不易流行は蕉風俳諧の理念の一つです。例えば、日本に四季の移り変わりがあることは不変のことですが、去年の春と今年の春、また来年の春は同じではないことから、新しみを求めて変化を重ねてゆくことで、風雅の誠に繋がる永遠の価値が生まれるというものです。本学も時代の求めに応じて定期的にカリキュラムの見直しを行っています。とはいえ、今回のCOVID-19禍による見直しは、想定外のことでした。しかし、日本人はこれまでに天然痘やコロリ(コレラ)などの流行を経験し、それらの感染症を乗り越えてきた歴史があります。今後も順次行っていく対応にご理解とご協力をお願いいたします。(K.T)

椙山女学園大学報「風」第53号

発　行　日　2020(令和2)年8月1日
発　　行　椙山女学園大学　大学報「風」編集委員会
編　　集　椙山女学園企画広報部広報課
編集委員会　冨田 和子／横家 純一／浅野 元志／木田 勇輔／山澄 亨／石橋 尚子／石原 由華／長谷川 淳基 ／原田 明人
題　　字　鄭 麗芸(文化情報学部教授)

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL 052-781-5940　E-mail kouhou@sugiyama-u.ac.jp

次号の発行は、2021(令和3)年3月の予定です。

椙山女学園大学
Webサイトは
こちらから
http://www.sugiyama-u.ac.jp/

Sprit!
可能性を切り拓く――。
2008-1-10300